

令和元年度

たがいにひびき合う学校

～学び合う・認め合う・生かし合う～

学校運営協議会だより

横浜市立富士見台小学校

学校運営協議会 事務局 発行 第1号

令和元年5月31日



学校と地域が一体となって子どもを育てる

令和元年5月20日（月）14時00分より、本校会議室にて第1回富士見台小学校学校運営協議会が開催されました。

本年度も、より多くの方に学校運営について関心をもっていただきたく、学校運営協議会で話し合われていることを地域・保護者の皆様へお伝えします。

「学校運営協議会とは何か。」という点についてふれたいと思います。

横浜市教育委員会のホームページを参照すると、次のように記されています。

保護者や地域住民等が一定の権限と責任をもって学校運営に参画することを通じて、地域に開かれた信頼される学校づくりを進めるとともに、より良い教育の実現を目的に設置する合議制の機関

尚、学校運営協議会の役割として、次の4点があげられます。

- ・「学校運営の基本方針」の承認
- ・「連携、協働活動」を協議
- ・「学校関係者評価」の実施
- ・「意見」を申し出る

本校は、本年度で学校運営協議会の発足から8年目を迎えました。これまでも、学校運営に関する貴重なご意見をいただくとともに、学校と地域・保護者とのつながり強くしていただきました。

本年度は、14名の学校運営協議委員で、話し合いが行われます。その様子が少しでも皆様に伝われば幸いです。

◎第1回協議会の主な内容

○令和元年度 富士見台小学校 学校運営方針について（山本校長より）

「中期学校経営方針 *HPを参照ください」を中心に、本年度の取組目標や具体的取組について校長が説明しました。

○令和元年度 富士見台小学校 教育活動について（足立副校長より）

本年度の学校運営組織についての説明や、本年度の重点目標に対する具体的な取組について、昨年度の学力学習状況調査や生活意識調査の結果を踏まえて説明しました。

○委員による意見交換

協議会の前に行った校内参観や地域の様子、学校の運営について意見交換を行いました。地域、保護者、学校とそれぞれの視点で意見を出し合いました。「まち」の学校としてお互いに協力して子ども達のためにできることを話し合っていくことを確認しました。